

ぐるなびの店舗開発事業

HANEDA INNOVATION CITY（羽田イノベーションシティ）の 飲食エリアをプロデュース

～「いつも使い×地域の食の発信」をコンセプトに2022年11月末オープン予定～

株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉原章郎 以下、ぐるなび）は、飲食店、商業施設、ユーザーをつなぎ、「食」による継続的な賑わいの場を創出する店舗開発事業を2021年4月より始動。2022年4月に開業した「CenTerrace TENMONKAN（センテラス天文館）」（鹿児島県鹿児島市）、2022年5月に開業した「Maruei Galleria（マルエイ ガレリア）」（愛知県名古屋市）に続き、「HANEDA INNOVATION CITY（羽田イノベーションシティ 以下、HICity）」（東京都大田区）の飲食エリアをプロデュースすることをお知らせいたします。

本事業は、ぐるなびが持つ飲食店ネットワークと蓄積された飲食に関するデータを活用し、商業施設の飲食エリアにおいて、コンセプト設計から飲食店誘致、店舗構築、フロア運営まで総合的にプロデュースをする事業です。ぐるなびが、飲食店へ立地紹介や運営フォローを行うことにより、事業規模を問わず、飲食店経営者へ出店機会を創出すると同時に、商業施設にとっても、これまでは誘致が困難であった中小規模の飲食店や地方で伸長・活躍している飲食店などを誘致することが可能になります。

今回のHICityの飲食エリアは、飲食店からメニューや使用する食材を提供いただく新たなモデルを取り入れます。これにより全国の飲食店が店舗を構えずに販路拡大でき、日本中の魅力ある食を集積して発信していきます。さらに、ぐるなびが提供するモバイルオーダーサービス「ぐるなびFineOrder」や店内状況可視化サービス「飲食店LIVEカメラ」、配膳ロボットなどを活用し先端的な店舗運営を進めてまいります。

まずはHICity内のオフィス、ホテル、イベント施設の利用者をターゲットとし、「いつも使い×地域の食の発信」をコンセプトに2022年11月末にオープン予定。HICityのグランドオープンである2023年度にはインバウンド需要の回復も見込み、地域の食文化発信の場となることを目指します。

ぐるなびは、「食でつなぐ。人を満たす。」という存在意義（PURPOSE）のもと、事業を推進しています。今後も「飲食店経営サポート企業」としてさらなるサービスの拡充を図ってまいります。

■ 飲食エリア概要

面積 : 約260坪
座席数 : 約300席
スケジュール : 2022年11月末開業予定

■ 「HANEDA INNOVATION CITY（羽田イノベーションシティ）」概要

プロジェクト名 : 羽田空港跡地第1ゾーン整備事業
事業主体 : 羽田みらい開発株式会社
所在地 : 東京都大田区羽田空港一丁目1番4号
敷地面積 : 約5.9ha
※羽田空港跡地第1ゾーン全体では約16.5ha
延床面積 : 約130,000㎡
規模 : 地上10階・地下1階
駐車場 : 約200台（2023年7月以降約300台）
設計者 : 鹿島建設株式会社・大和ハウス工業株式会社
施工者 : 鹿島建設株式会社・大和ハウス工業株式会社
スケジュール : まち開き（先行開業）2020年7月3日
グランドオープン 2023年度



<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ぐるなび 広報グループ MAIL:pr@gnavi.co.jp